

兵庫民医連

(尼崎医療生協病院・東神戸病院・神戸協同病院)

2014年度

# 研修医症例発表会

9月20日(土) 15~17時  
フェスタ立花すこやかプラザ5階



初期研修医向けレクチャー  
「感染症診療のアプローチ」

井村 春樹 医師 (総合診療科・感染症科医)

2008年旭川医科大学卒業。同年より東神戸病院にて初期研修を開始。2009年より尼崎医療生協病院へ異動し、初期研修および内科後期研修を修了。後期研修中の2011年に東日本大震災が発生、翌日より支援活動へ出発。現地で宮城県坂総合病院を拠点にして医療支援活動に従事する。2012年4月より洛和会音羽病院総合診療科・感染症科医として勤務。感染症に強いgeneralistを目指し、研鑽の日々を送っている。興味のある分野は感染症と自己免疫性疾患。出身地は兵庫県神戸市。

【お問い合わせ・お申し込み】

尼崎医療生協病院 医学生担当 藪内

E-mail yabuuchi.tak@amagasaki.coop

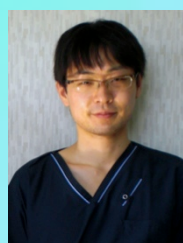
※お申し込みの際は、件名に「研修医症例発表会」

本文に「お名前・大学名・学年」をご入力の上、送信下さい。



年に一度開催している、兵庫民医連の初期研修医による症例発表会です。  
 学会発表形式やポートフォリオ形式など方法は発表する医師ごとに色々です。  
 兵庫民医連の初期研修の一端を実際を感じ取れる発表会となっていますので  
 是非医学生の皆さんもご参加下さい。  
 なお、終了後は懇親会も予定しています。

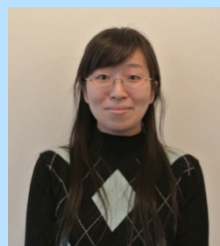
【発表者】



山本泰輔医師  
2年目  
東京大学卒



河合沙織医師  
2年目  
関西医科大学卒



前田亜里紗医師  
1年目  
福井大学卒



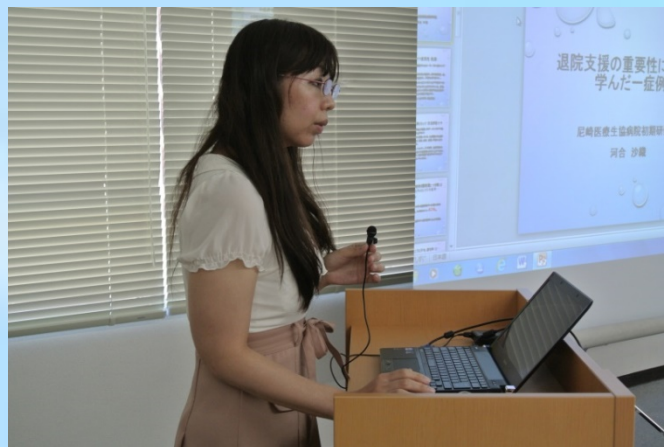
山田弓佳医師  
1年目  
香川大学卒



辻本雅史医師  
1年目  
関西医科大学卒



南方信久医師  
1年目  
大阪医科大学卒



<p>今年の演題</p>
<p>発作性心房細動の rate/rhythm control の 適応と不整脈患者の指導方法を学んだ1例</p>
<p>変形性膝関節症に対する人工関節置換術症例の ADL 評価</p>
<p>急性期脳梗塞の診断にて高次医療機関へ 紹介した一例</p>
<p>当院での退院支援</p>
<p>腹膜播種をきたした悪性胸膜中皮腫による 多発遠隔転移の一例</p>
<p>ある終末期の患者</p>
<p>ビスホスホネート製剤長期内服によると思われる 非定型的大腿骨骨折をきたした一例</p>